



『 たくさんの人が集って、輝けるような、そんな倶楽部にしたい、その中の一人になりたいと思っています。』

**もりメイト倶楽部へ入会のきっかけは?** 『もりメイト育成講座は25期生です。会社での「ふれあい樹林活動」に参加して森の手入れを始めるうちに、もっとやってみたいと思うようになりました。もりメイト育成講座に同僚2人と応募し無事にパス。なんと育成講座で出会ったのは、「ふれあい樹林活動」の竹林整備で講師としてお会いしていた見勢井さん。不思議な人のつながりを感じ、これはやるしかないと思いました。』

**趣味や、今、関心のあることは?** 『コロナの時期にはひたすら山を歩きました。木々や花、葉っぱなど眺めながら、こんな木があるんだなあと感心したり・・・植物にはとても興味を注がれます。身体を動かすのは好きですね。以前はバスケットをやっていました。体力だけは自信があります。』

**倶楽部へ入って感じたことは?** 『倶楽部にはいろんな先輩がおられて、年齢は高いけど、みんな元気でそれぞれの役割を担っています。後ろ姿を見させていただきながら、自分の目指すべき場所として、年を重ねた時にはあなりたい、あのよう活動したいと思っています』

**活動の中で感じたことは?** 『いままで行ってきた活動の中で、もりメイトキッズを行う松ヶ原は好きなフィールドのひとつです。以前、学校の先生になりたいと思っていた時期がありました。伝える活動は楽しいです。』

**1班の班長としてひと言** 『和田さんの後を受けて1班の班長をお引き受けいたしました。まとめていかなければならない立場になります。活動しやすいように、人が輝けるように裏からプッシュしていきたいと思っています。』

ご本人も体力に自信ありと言われていますが、パッと体が動くその素早さと行動力は皆が認める所です。元気の源は「楽しいことを考える」と伺いました。愛妻と、社会人、大学生、下が高校生と、3人のお父さんでもあります。この度、1班の和田さんから班長の責務をバトンタッチしますが、倶楽部を率いる有カメンバーとして吉村さん、これからもどうぞよろしく願いいたします。もりメイト倶楽部 Hiroshima でたくさんの輝く人を育てていきましょう。